

伊勢市長選挙

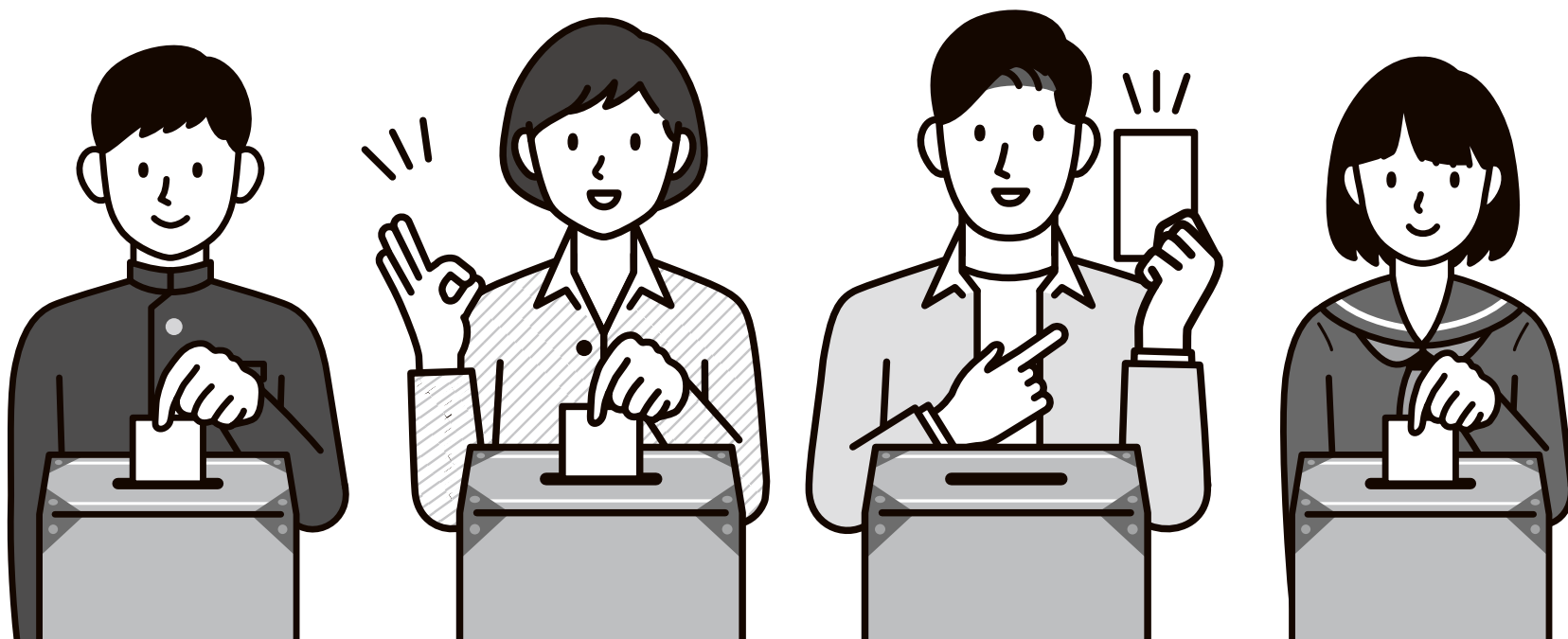
投票日

10月26日(日)

投票時間 午前7時から
午後8時まで

高麗広投票区、沼木第3投票区、沼木第4投票区については午前7時から午後6時まで

この一票 あすの伊勢へ 夢かけて



令和7年10月26日執行

伊勢市長候補者選挙公報

伊勢市選挙管理委員会

未来へつなぐ、伊勢の力

だれ一人取り残さない、わくわく感のある伊勢のまちづくり

だれひとり取り残さない福祉

☐ 介護予防・認知症予防プログラムと相談体制の強化

☐ 孤独・孤立・ひきこもりのサポート体制構築

☐ 公共交通や電動アシスト自転車購入補助による高齢者のおでかけ環境充実

子育て支援と教育

☐ 小中学校の給食費無償化

☐ 医療費助成18歳まで

☐ 伊勢市に就労する学生への奨学金返済支援

安心・安全な暮らし

☐ 大規模浸水対策

☐ 木造建築住宅の耐震化推進

☐ 災害時のペット対策

☐ バリアフリー住宅改修への支援

あなたとつくる伊勢の未来

すずき健一のこれからの取り組み

くらしを支える道路整備

☐ 新宮川橋の建設

県道の改良による渋滞解消

水の都プロジェクト

二見地域公共施設統合公園整備

☐ 宮川左岸エリアにおける公園整備(2029年完成予定)

ご遺宮を生かした観光・産業と文化力向上

☐ 第63回伊勢神宮式年遷宮お木曳行事の魅力発信と観光振興の推進

☐ 自動運転バス・ライドシェア事業の促進

☐ 歴史を学び、文化を体感する伊勢歴史博物館2026年オープン予定

持続可能な市役所運営

☐ 持続可能な財政構造の確立

☐ 費用対効果を重視した事業の見直し

さらに詳しい情報はホームページをご覧ください ▶

これまでの歩みを支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。
市民の皆さまとともに、笑顔あふれるまちづくりに全力を尽くし、伊勢の力を信じて、新たな一歩を踏み出すべく挑んでまいります。
すずき健一をよろしく願いいたします。

無所属
すずき健一
けんいち
49歳

1975年伊勢市生まれ 神杜小港中・伊勢高
1999年天理大学卒業 ㈱ランドワン入社
2001年衆議院議員公設秘書
2003年伊勢市議会議員(2期)
2009年伊勢市長(4期)
〔現職〕
三重県防犯協会連合会会長
三重県国民健康保険団体連合会理事長

私のめざす市政運営三本柱

現在伊勢市の家計は、介護や医療など、どうしても減らすことのできない経費（義務的経費）に縛られ、何か新しい取組を進めるための投資的経費が不足した状況です。しかし、20年ごとに活気づく伊勢独特の特徴を活かし、先行投資を果敢に進める気風を育てます。夢や未来を語るための財源を確保します。

① 人づくりのまち伊勢

- ・幼少期から芯の強い子どもを育成（日本古来の武道や相撲を学び、気組ある子どもを輩出します）。
- ・また、わが国の最先端の研究や、世界を席巻している教授陣を講師として招聘し、「伊勢から優秀な人材を輩出する」環境をつくります。

② 伊勢市駅の高架化と未来へ続く社の創造など、伊勢市駅前の刷新

- ・近鉄、JR伊勢市駅を高架化し、さらにそこに出来た空間に未来へ続く社を創ります。また今は暗渠となっている清川も復活させ、本当の循環環境を構築し、これからも続く伊勢市の地球の理想型を実現する。
- ・①の「人づくりのまち伊勢」と並行して、伊勢市駅前に構えるMiraiSE（みらいせ）が投資対効果に十分見合うように、（将来、20年にわたって22億円以上のテナント料を支払います。要検証！！）MiraiSEに子ども食堂や学習支援の場を設けます。
〈MiraiSEが 叡智の殿堂ビルへ〉

③ お越しいただいた方々との交流

伊勢市のもうひとつの特徴として、年間800万人の訪問客をお迎えするというものがあります。「ありがとうのキャッチボール」を基軸に新しいアプローチ（宇治浦田 駐車場料金を伊勢市内での購買金額によって無料化するなど）を実践し、ここるところが通じ合う真の交流を進めます。

ふじわら信一

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を印刷したものです。）